

鳥文 石楠船神

天津神
とりの
いもくすかねのかみ

硬玉
NaAlSi₃O₈

鳥

TOURINZEN

魂の導き、旅の安全を示す神の船

堅牢な鳥の船が旅立つ者を運ぶ



PROFILE

古の契約を果たす

輝き激しく燃えさかる火焰の神

生命の焰が躍動と情熱をもたらす



PROFILE

火之 迦具土神

天津神
ひの
かぐつちのかみ

硬玉
NaAlSi₃O₈

焰

KAGUTUCHI



鳥之石楠船神

またの名を天鳥船(アメトリフネ)という。
イザナギとイザナミの国生み後に生まれた神々の一人。天孫降臨に先立ち、国譲りの三回目の使者として建御雷神(タケミカヅチノカミ)と共に派遣されている。

効能と加護

魂の導きと、旅の安全をもたらす鳥の神玉。

鳥は水鳥のように速く進むという意味で、石は堅牢の意味。楠で造られた堅牢で速く走れる船ということを意味し、船神を表しています。
旅人には安全を運ぶ鳥になり、死者には魂を導く、三途の川の渡し船となり加護を与えます。

効能と加護

生命の躍動と情熱をもたらす焰の神玉。

死して尚、数多の神々を生み出す生命の力と、激しい焰が情熱となり理想や信念を支える力を合わせ持ちます。
炎と対峙する、または炎を利用し造りだす職業(消防・鍛冶)などに加護を与えます。

火之迦具土神

イザナギとイザナミから生まれた神。火の神だった為イザナミは出産時に火傷を負い、これがもとで死んでしまう。その後、怒ったイザナギに十拳剣で殺されてしまうが、その血や体から建御雷神(タケミカヅチノカミ)など数多の神々が生まれた。

